



2015年4月のロータリーレートは1ドル=118円

2015年 地区大会は10/24～10/25

LIGHT UP ROTARY ロータリーに輝きを 2014～15 RI会長 黄其光 Gary C.K.Huang (台北 RC)
 ふるさとを育み 世界平和へ 2014～15 2610地区カバナー 永田 義邦 (高岡 RC)
 多様性と団結力を活かして楽しく活動する ~みんなちがって みんないい 会長 宮永満祐美



例会便り

第786回

招龍亭 2F

5/14 例会出席率 23/37 62.16%

2月の平均出席率は70.74%

武藤清秀 SAA



点 鐘

四つのテスト

宮永満祐美会長：「皆さんこんばんは
 例年通り燕の巣が 事務所の車庫に
 できました。小学生が暑期中、調査を
 していましたつばめも小学生もかわい
 いですね。

さて、皆さんにお願いとお話りたい
 ことがあります。

一点目は すずでに事務局よりご案内の通り 韓国南光州 RC の45周年例会です。今期にあるということを全くそ
 うていしておらず おりましたら6/29ということが判明しました。私どもの15周年には 5名の方がおこしになり、
 ご祝儀も沢山いただいております。ご都合のつく方がいらっしゃれば よろしくお祈りします。

二点目は ネパールの支援金です。前回の例会で 支援をすと決まりましたが 額が決まっていた方がよいとい
 う意見があり、1人 1万円ということで いかがでしょうか？賛成の方 が多いので これを決めさせていただきます
 ます。集金方法などは 後で理事会で決定します。この件について 吉田会員より後ほど 詳しくお話しいたさ
 ます。よろしくお祈りします



1) ゲストのご紹介： [卓話者] メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン 北陸支部 支部長
 小谷内 陽平 (こやち ようへい) 様 上杉 幸代様

2) ビジターのご紹介： なし

3) 皆出席顕彰： 2カ年 武藤 清秀 (むとう きよひで) 会員

《 食 事 》

幹事報告/委員会報告

〔幹事報告〕井口千夏幹事：



・本日、理事役員会を1階にて開催いたします。
 議題が盛りだくさんですのでよろしくお願い
 いたします。

・来週は、ホテル日航3F「孔雀の間」におい
 てオープンロータリーを開催いたします。受付
 を18:30から開始し、お抹茶をふるまって、19
 :00 開会、21:00 閉会予定です。なお、少し



ばかりお酒のご用意がありますので、飲酒される方はお車の運転をご遠慮ください。また、呈茶のお手伝いをし
 てくださいる会員・ご家族の方は18:00までに会場へお越しくださいますようよろしくお願いいたします。

〔委員会報告〕



吉田昭生会員：ネパール大震災について報告させていただきます。先日大きな余震があった後、ソバ
 ナさんは悲観的になっております。さあ、これから立ち直るという時に鼻をくじかれて将来に対す
 る希望がなくなったということだと思います。送金ルートについてソバナさんに確認しております。
 北国銀行など地方銀行では取引がないらしく、みずほ銀行に聞いたところなんとか送金はできそうで
 ので、まず1,000ドルを送金してみて、間違いなくソバナさんに届けばクラブから送金するという流れ
 になるかと思っております。物資を送るのは難しいようです。ご支援のほどよろしくお願いいたします。

北山吉明会員：オープンロータリーについて、少し再確認させていただきます。会員の皆様には「わたしの××なロータリー」ということでロータリーに対する思いなどを原稿用紙に書いたもの3～400字を読み上げていただくということになります。発表の順序はあいうえお順ということでよろしくお願いいたします。コンサートは1組と3名の予定です。(村田先生も加わります)



大路孝之会員：6/25(木)は振替休会の予定でしたが、「会長・幹事慰労会並びに新入会員歓迎会」を開催することになりましたのでご連絡いたします。19:00よりかなざわ 石亭にて準備をしております。またアメリカ交換学生が6/28(日)19:55小松空港に到着しますので、お出迎に行かれる方はよろしくお願いいたします。

金沂秀会員：6/29 韓国南光州の45周年式典があります。もし私ひとりならば大阪で結婚式があるのでそのまま大阪から行こうと考えておりますので、もし行かれる方があれば早めに声かけください。また5/30高崎RCとの合同例会について、だいたいの参加者がまとまりました。30日の昼すぎに金沢駅に到着して少しの時間観光されますので、可能なかたはご案内などしていただければと思います。翌日は午前中水野工房へ行く方と観光される方に分かれて昼食をとった後に帰られる予定となっております。



ニコニコBOX

¥ 13,000- 本年度 ¥ 447,002- 残高 ¥ 5,890,417-



官永満祐美会長：小谷内様本日はよろしくお願いいたします。

井口千夏幹事：小谷内様 本日はようこそ百万石へ 本日は宜しくよろしくお願いいたします。

石丸幹夫会員：小谷内陽平様の卓話ありがとうございます。本日は招龍亭楽しみです。

岩倉舟伊智会員：小谷内様 ようこそ。

魏賢任会員：皆さん こんにちは。ようこそ招龍亭へ！小谷内さまのお話を楽しみにしています。来週はいよいよオープンロータリーの例会ですので、是非一人でも多くの会員候補とご一緒にどうぞ。

村田祐一会員：こんにちは！ネパール大変ですネ。小谷内さん卓話お願いします。

講話の時間

『私がMAWJ活動から学んだこと』

メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン 北陸支部 支部長 小谷内 陽平 (こやち ようへい) 様

紹介者：村田会員

小谷内陽平様は、石川県羽咋郡志賀町出身で35歳。現在は奥様と二人の息子さんと金沢市にお住まいでいらっしゃいます。地元の高校を卒業後、金沢の専門学校に入学し、(株)大和ハウジング入社後、26歳で現在のプルデンシャル生命保険(株)に転職されました。



今ほどご紹介いただきましたが、私がMAWJに出会ったのは26歳の時で、当時私を採用してくれたマネージャーが当時のメイクアウィッシュの北陸支部長で、グッズ販売や募金活動のお手伝いをする中で、上司の転勤に伴いまして北陸支部を任されることになりました。メイクアウィッシュとは難病の子供達の夢をかなえるお手伝いをするを唯一の目的として設立されたボランティア団体です。ロータリークラブの奉仕の精神に通ずるところがあるのではないかと思います。病気だからと夢をあきらめるのではなく、ドキドキしたりワクワクしたり、生きている実感や希望を持ってほしい、それが私達の願いです。

メイクアウィッシュが生まれたのは1980年アリゾナ州に住むクリスという少年の夢をかなえたことが始まりでした。クリス君は7歳の男の子で警察官になるのが夢でしたが、白血病になり学校へも行けなくなったことを聞いたアリゾナの警察官たちは、本物そっくりの制服とバッジを用意してクリス君を名誉警察官に任命しました。小さな名誉警察官は駐車違反の取締やヘリコプターに乗って空からの監視もさせてもらいました。ミニチュアのバイクもプレゼントされ大喜びだったそうです。しかし残念ながら5日後亡くなりました。警察署では殉職扱いということで名誉警察官の為の葬儀を執り行いました。短い時間でしたがクリス君の夢はかないました。クリス君の夢の実現に関わった人々が、他にも大きな夢を持ちながら難病のためかなえることができない子供達がいるに違いないということで、メイクアウィッシュが設立されました。今では全世界36ヶ国25万人以上の子供達の夢をかなえることができました。

日本ではメイクアウィッシュの正式な支部として1992年に設立され、メイクアウィッシュインターナショナルの規則に従って活動を行っております。ただし財政的には他の国の支部同様、あくまでも独立した団体ということで、本部から財政的援助を受けることは一切ありません。逆に言うところある程度こちらの裁量で決めることができるということです。日本の設立に関しては、当時沖縄にお住まいだったスーザンという主婦の方がアメリカで理学療法士をしていた時



に、闘病生活の中で夢を持つ子供達の目の輝きに心打たれた経験から、日本でも是非活動を始めたいと思ったことでした。その後スーザンさんは1994年にアメリカに帰国しましたが、その意思を継いだ今の事務局のメンバーが東京に事務所を移して新しいメイクウィッシュがスタートしました。2009年には一般財団法人となり、現在では全国8つの支部において活動しております。私が支部長になってから4年ですが、その当時北陸支部は存続の危機にありました。しかし、招龍亭の沢田様や吉田会員様にお会いできたことにより、支援が広がり皆様のご寄付・ご厚意により現在の形となっております。感謝申し上げます。そうはいつても、まだまだ活動の認知度が低いと感じております。アメリカでは2年前前になります、バットマンになりたいという少年の夢をかなえるためにサンフランシスコのボランティア1万2千人が協力し、全米中で生放送されたりオバマ大統領からのメッセージが寄せられたりしました。

ウィッシュが実現するまでのプロセスのご紹介ですが、①お子様本人もしくは保護者からのお申込みを受けて、②主治医による認定、③ボランティアチームの結成 ④お子様のもとへ伺ってお子様本人から意思表示をお聞きする ⑤主治医のアドバイスを受けて準備をすすめる

という流れですが、お子様の体調最優先で当日キャンセルすることもあります。不思議なことに体を動かすことのできないお子様が、その時だけは体を動かそうとしたり動かすことができたりします。やっけて良かったなあと思う瞬間でもあります。

〔事例をビデオにてご紹介〕

このような活動があるということをもっと広く知っていただけたらと考えています。メイクウィッシュの活動を三輪車に例えてお話することがあります。前輪は”子供達の夢をかなえる”こと。後輪は”運営資金”と”広報活動”で、募金活動やグッズ販売やチャリティイベントの企画と併せ、多くの方に活動内容を知っていただくということがあります。是非多くの方に知っていただき、例えばドクターの方からご紹介いただくということをお願いしたいと考えております。最後に、この活動を通して学んだことは、一人の夢をかなえるために周りの方を巻き込んで沢山の笑顔をつくることのできるということ。実際に準備をしている方々はウィッシュチャイルドに会うことはないのですが、想像しながら準備をし、結果を聞いてすごく喜んでくれます。我々はボランティア団体ですので、応援してくださる方の力で成り立っています。支部長をいつまで続けるのかはわかりませんが、この活動はずっと続けていきたいと思えますし、一人でも多くの子供達の夢をかなえるお手伝いができたらと考えます。また活動を通して人間的に成長して、最終的にはロータリークラブにお誘いいただけるような人間になりたいと思えます。

点 鐘

ソバナ・バジュラチャリアさんからのメール

金沢のお父さん、お母さんへ、 ナマステ！



お見舞いのメールをありがとうございます。ずっと避難生活とこわい余事が続いていたため、なかなか家に入れず、パソコンを付けず、近事が埋れてしまいました。

昨夜からやつと寮に入ることができ、今日からなんとかパソコンが使えるようになりました。おかげさまで私たちはみんな無事です。

昨日まで私の衣で、両親、アムリツト夫事と息子、アンモル夫事、みんな一緒に雑魚寝していましたが、町のなかには泥書による被害が相次ぎお母さんたちは家のことが心配で結局ゴールデンテンプルの家に戻りました。

その家は逃げ場がないのでちよつと心配です。

私も5日以上仕事を休んでいたもので、さすがにプレッシャーがかかってくるので、金曜日から通勤を始めました。続く余事の中、赤ん坊と主人を職場の近くに潜りた部屋に残して歩いて通勤していますが、今にも崩れ落ちそうな家屋や、外壁の側を徒歩で通勤するのは本当に大変怖いし、兼族のことが心配でなりません。

いつまでこの生活が続くのか本当に途方に暮れる毎日です。

先日、お父さんから電話を頂きました。

ロータリーやほかの知人の日本の方が支援をなさりたいためその送り先を教えてとのことでしたが、ただ、私はまだどのように人に役立てるかを考えている最中です。

事実を申し上げますと、一週間がたっても私たちを含む多くの被災地には物資がまだ届いてないです。

私たちのように、定期的に自分の家の中に入れるようになった人たちはお互い力を合わせて、できる限りの協力をし合っています。とりあえず、お金、搬、食べ物は共用してくれています。

悲しいことに、私の親友とその息子とお姉さんが亡くなりました。しかし、残された家族の手元にまったく物資が届かなくていいし、食べ物も着るものもない状態で暮らしています。

昨日、少しお金と食べ物を渡してきました。そういう人たちに何らかの協力をしてあげなければなりません。

すみません電池が切れそうなので、今日はこの辺で失礼します。

また、メールをきかせて溝きます。

ソバナ

ネパール大地震

一度卓話に来ていただいた、ネパール在住のスンドリミカ（高木美香）さんから返信が届きました。



「ご



心配



お

かけしております。メール有難うございます。

自宅は停電してしまっていて、いま太陽光発電のある事務所に来てこのメールを書いています。被害が大きいのは古い建物の周りで、鉄筋コンクリートの建物は持ちこたえているところが多いです。水や電気や食料といったものがどのくらい持ちこたえられるかというのが今後気がかりなところなんです。いよいよ周りに迷惑をかけそうになったら帰国も考えますが、それでもまだ2週間位は様子を見ようと思います。」高木ミカ

「ブータンにいる知人からメールの返信が届きました。

彼もソバナさんを良く知っているのでも連絡を取ってくれていました。カトマンズのソバナさんは無事だそうです。

「皆様、その後お変わりないでしょうか。

一昨日のネパールでの地震、私が今居るミクリでも揺れを感じましたが、ティンブーは、かなりの震度だったらしく、土曜日で昼前には学校から戻っていた二人の子とツェリンは、屋内は危険とみて直ぐに建物の外に避難したそうですが、特段の被害はありませんでした。ただ、二人の子には、未経験のよほど強い揺れだったのか、その後、すっかり怯えている、と伝えてきました。(昨日の午後、ティンブーでもかなりの余震があったようです)

ネパール/カトマンズにいる、友人・知人の安否ですが、皆無事ようです。地震直後、ソバナさん、会社のハクパ、ブッダ(ガンダルバ)に連絡(SMS/携帯メール)を入れたみたところ、ソバナさんから数分後に返信あり、やはり彼女も屋内は危険とみて地震後直ちに車の中に避難したとのこと。ただ、TVも電話(通話は不能)も使えないので何も情報入手の術がなく、困惑している。家へ戻ろうにも、余震が怖くて動こうにも動けない、と言っていました。また、ブッダからは、(運良く)電話が入り、皆無事だと言ってきました。

ただ、村にある彼の家は壊れたそうです。(彼の村は、震源地とされる Lamjung/ラムジュン郡)今回は、カトマンズ盆地でM 8.02を記録した1934年に匹敵する大地震だったようです。ハクパからも夕方近くに返信あり、家族は無事とのことでした。

参考までに、昨日から今朝にかけてツェリンが Wechat を使って送ってきた写真を添付しました。今朝パロを發ったブータン政府派遣の救援隊の様子です。トブゲイ首相の姿も見えます。これらの写真は、ツェリンの知人(友人)で、かかりつけの内科医が、たまたま救援隊の一員として KTM に向かうということで、彼に頼んで空港から送って貰ったものようです。

Mikuri にて 玄田 Sent from Samsung tablet」

武藤清秀会員より

パストガバナーからの手紙 220回

「めざせ世界の学術大国」方法論その3 リベラルアーツで人生の基礎を作る

竹内弘高ハーバード大学教授のインタビューより

炭谷 亮一

日本に比べると海外の大学の地位は高い。その違いは、大学の4年間でリベラルアーツ(一般教養科目)をどこまで教え、人生の基礎をどこまで作っているかに由来するのではないかと。

それは教室で一方向的に教えられるものではない。米国の大学生はハウスマスター(寮長)である先生とともに寮で生活し、日々、青臭い議論をして、歴史観、哲学観、人生観を学生のうちに築く。かつての日本の旧制高校に存在した空気がそこにはある。そんな「場」で基礎作りをしたうえで、ビジネススクール(経営大学院)やロースクール(法科大学院)などプロフェッショナルになるための道に進む。あるいは研究者になるためのコースに向かう。

では、日本の大学はどうか。単に就職するために行くところになっている。何年前に『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら(もしドラ)』という本が大ベストセラーになった。ピーター・ドラッカー氏は「マネジメントはリベラルアーツである」と言った人物。「もしドラ」があんなに売れたのは、日本では大学でリベラルアーツを学んでいない証拠ではないか。

欧米の大学では原書に接して、それを批判的な目で見ても議論する。「自分で考える」という教育の重要な点に関し

て大きな違いがある。

だから改革をしようとしても形だけのものになってしまう。専門職大学院を各地に作ったが何か違う。ビジネススクールにしても、働きながら通う、ただの自己研鑽の場になっているように見える。大学という「場」を通じてどういう人間を育てるかが見えない。

ハーバード大学ビジネススクールは、企業で活躍できる人材を輩出するための場だ。言ってみれば我々の顧客は企業であり、商品は学生。なるべく高い商品にして学生を企業に送り出す。牛肉に例えると、学生を2年間お預かりして霜降りを作る。入学してきた時は100g 400円の肉を、卒業する時には2000円の神戸牛にして出すわけだ。誰が顧客か明確になっている。ビジネススクールが自己研鑽の場になっている日本とはかなり異なる。

大学が本当の改革をするには財政面での自立も欠かせない。日本の大学は国から資金援助を受けている。だから文部科学省の意向を無視できない。米国では学部長、研究科長の大きな仕事は外部からの資金調達だ。それが大半の仕事と断言していい。一方の日本はお金集めは「雑用」で「必要悪」と受け止められている。お金を集める力がなくては大学は良くならない。

米国の大学には卒業生などから多額の寄付金が集まる。寄付を促す税制の違いを差し引いても、寄付に対する卒業生の意識の差は大きい。大学生活を通じて「自分の人生を作ってくれた」との感謝があるからだろう。

(インドのタタ・グループ会長の) ラタン・タタ氏は5000万ドル(約50億円)もハーバードに寄付した。彼がハーバードにいたのは、実は経営幹部を対象にした8週間のコースだけだ。でも、それだけのものを得たと思ったから寄付をしたのだろう。日本の大学も卒業生にそう思ってもらえるだけの教育を提供しなければならない。

2013.10.14 日経ビジネスより転載

南光州 RC から 45 周年記念式と会長役員離就任式への招聘状

南光州 (クアンジュ) ロータリー

クラブ RI 加入承認 45 周年記念式および会長役員離就任式が 2015 年 6 月 29 日(月)午後 7 時光州 (クアンジュ) ペイルリコンベンションで開催されます。

招聘状をお送りしますので出席可能ならば参席者名簿をあらかじめ送られるように願います。7 月初めに光州 (クアンジュ) で Universiad 大会がありますので、ホテル予約の関係で来週までにご連絡下されば有難いです。

会長エレクト 魏 賢任 副幹事 大路 孝之

『会長・幹事慰労会並びに新入会員歓迎会』の開催について

今年度も残りわずかとなりましたが、2014-15 年度 宮永会長・井口幹事の慰労会並びに 12 月にご入会いただきました布施会員の歓迎会を開催いたします。

今年度最後の例会となります。今年度を振り返り、また次年度へ向け気持ちを新たにす懇親の機会になればと思いますので、多数ご出席いただきますようよろしくお願いいたします。

日 時 2015年6月25日(木) 19時00分より

場 所 かなざわ 石亭 金沢市広坂 1-9-23 (TEL : 231-2208) 会 費 1万円

申込〆切 6月11日(木)までに事務局へお申込みください。

理事・役員会

幹事 井口 千夏

日 時 : 5月14日(木) 例会終了後

場 所 : 招龍亭 金沢市西念 3-5-35 TEL076-233-1563

議 件 : 1. オープンロータリーについて 2. 高崎 RC との交流について 3. 次年度事業等について ①理事・役員の紹介 ②年間行事予定について ③活動計画について ④その他 (ビジター費について等) 4. その他



5/21 オープンロータリー例会出席者

【会員名】

石丸 幹夫 稲山 訓央 井口 千夏 江守 巧 江守 道子 大路 孝之 北山 吉明 金 沂秀
魏 賢任 宍戸 紀文 谷 伊津子 西村 邦雄 藤間 勘菊 布施 美枝子 宮永 満祐美
武藤 清秀 村田 祐一 若狭 豊

【ゲスト・ご家族・ご友人・知人】

ご招待した会員

ご家族

ご友人・知人

石丸会員 石丸 恭子様 吉浦 昭二様 吉浦 政子様
稲山会員 桧森 隆一様
上杉会員 上杉 幸代様 上杉 廉さん 野村 礼子様
大路会員 岡田 宣之様
魏 会員 上田 喜之様 山田 礼二様
北山会員 井上 正雄様 井上様ご夫人
藤間会員 浦上 光太郎様

布施会員 表 靖子様
 宮永会長 矢来 正和様 小谷内 陽平様
 村田会員 村田 順子様

【東京世田谷中央RC】

直前会長 橘 倍男 (たちばな ますお) 様
 幹事 中村 清一 (なかむら せいいち) 様
 クラブ運営 佐々木 悟 (ささき さとる) 様
 会計監査 吉原 三夫 (よしはら みつお) 様
 広報/情報委員長 矢崎 潤子 (やざき じゅんこ) 様
 橘会員奥様 橘 友音 (たちばな ともね) 様
 橘会員ご友人 深澤 仁 (ふかざわ ひとし) 様
 橘会員ご友人 秋山 功 (あきやま いさお) 様
 秋山様奥様 秋山 清美 (あきやま きよみ) 様



芍薬



くれないかたばみ

花の写真を送って下さい。編集部

クラブ例会予定 2014-2015 年度

5/7 (株)石川リノワース代表取締役 端保聡様
 5/14 例会場変更:「招龍亭」小谷内 陽平様
 メイク・ア・ウィッシュオブジャパン北陸支部長
 5/21 オープンロータリー
 5/28 振替休会
 6/4/ 洲崎 邦郎様
 6/11 横山 方子様
 6/18 クラブフォーラム
 6/25 振替休会

2014～15 役員・理事・委員会

(役員) 会長:宮永満祐美 エグゼ:魏賢任 副会長:若狭豊 幹事:井口千夏 副幹事:大路孝之

会計:上杉輝子 SAA:宍戸紀文 直前会長 野城 勲

(理事) 理事:二木秀樹 北山吉明 金沂秀 藤間勘菊 西村邦雄 武藤清秀

常任理事:石丸幹夫 吉田昭生 木場紀子

理事会オブザーバー・アドバイザー:パストガバナー 炭谷亮一 地区パスト幹事岩倉舟伊智 監査:後出博敏

(委員会) クラブ管理運営委員長:二木秀樹 副:東海林也令子 親睦:○武藤清秀 辰己クミ 水野陽子

金沂秀 川きみよ 上杉輝子 吉田昭生 杵屋喜三以満 魏賢任 大路孝之 高田重男

例会:(プログラム)○東海林也令子 宍戸紀文 川きみよ 吉田昭生(出席)野城 勲 藤間勘菊

SAA:○宍戸紀文 稲山訓央 ニコニコ:○稲山訓央 若狭豊 友好・クラブ細則: 細則 CLP 検討 江守巧

富山西 RC との交流岩倉舟伊智 木場紀子 金沢北 RC との合同例会二木秀樹 杵屋喜三以満 高崎 RC との交流村田祐一

金沂秀 藤間勘菊 直前委員長:西村邦雄

奉仕プロジェクト委員長:北山吉明 副:水野陽子 職業:○永原源八郎 二木秀樹 大路孝之 稲山訓央

村田祐一 谷伊津子 社会:○村田祐一 谷伊津子 北山吉明 '新世代・青少年'○北山吉明

国際:○西村邦雄 世界社会奉仕(R財団)西村邦雄 ラオス支援 魏賢任 藤間勘菊 描き損じハガキ 江守道子

米山奨学会 木場紀子 奨学生の世話大路孝之(カウンセラー)野城 勲 青少年奉仕 国際青少年交換上杉輝子

ロータリーアクト研究会稲山訓央 上杉輝子 直前委員長:木場紀子

会員組織委員長:金沂秀 副:江守巧 会員増強:○金沂秀 岩倉舟伊智 武藤清秀 宍戸紀文

川きみよ 稲山訓央 大路孝之 修練 前期石丸幹夫 藤間勘菊 後期木場紀子 江守巧

広報委員会委員長:藤間勘菊 副:石丸幹夫 広報:藤間勘菊 吉田昭生 ロータリー情報:炭谷亮一 石丸幹夫

会報・ホームページ:石丸幹夫 宍戸紀文 直前委員長 村田祐一

長期姉妹クラブ担当 南光州:金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央:炭谷 岩倉 石丸 藤間

京都北東:炭谷 杵屋 水野 高崎: 石丸 村田 金沂秀 藤間 宮永

(地区委員) 諮問委員会委員 地区ガバナー氏名委員会委員、クラブ奉仕部門Bカウンセラー 炭谷亮一

社会奉仕委員会委員長 ロータリーとふるさとを考える委員会委員 谷伊津子

地区監査委員会委員長 後出博敏 R米山奨学会委員会副委員長 藤間勘菊

友情交換委員会委員 宮永満祐美

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-11111 例会日時 木曜日 19:00

事務室 ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 9:00～15:00 休憩時間 12:00～13:00 木 15:00～20:00

休日(土日祝日) 事務局員 西村有里 幹事 井口千夏